



いろいろなあいさつの仕方があるから、おもしろい！

学校公開、懇談会、そして引渡し訓練では大変お世話になりました。新しい学年がスタートしてひと月が過ぎ、新しいクラスや友達にも少しずつ慣れ、笑顔や元気なあいさつが確実に増えています。

朝、「おはようございます」と声をかけると、大きな声で返してくれる子、恥ずかしそうにしながらも目を見て返してくれる子、1回目は聞こえなかったふり(?)で通り過ぎようとするものもう一度声をかけると「見つかったか！」と笑いながら返してくれる子など、それぞれのあいさつの仕方です。一般的には、大きな声で元気よいあいさつが推奨されていますが、大きな声を出すことが得意な子がいるのと同じように苦手な子もいます。目をしっかりと見ることができる子もいれば、目を合わせることが苦手な子もいます。「こういうあいさつでなければいけない」ということではなく、一人ひとりと交わすあいさつを大切にしていきたいと思っています。



うれしかった話を3つ、ご紹介します

- ①校内を回っていると教室や廊下でゴミを拾うことがあります。ゴミ箱を探してキョロキョロしていると「校長先生、それ捨てておきます！」とごみを受け取ってくれた人が今までで3人もいました。校長が何を求めてキョロキョロしているかに気が付く感性や代わりに捨てておくという考えに至るところもすばらしいですが、それを実行に移す勇気もすばらしい！
- ②ある6年生が「校長先生、うれしいことがあったので聞いてください！」と言ってきました。「何があったの？」ときくと「トイレトペーパーを運んでいたら、3年生の〇〇さんが『手伝います』って言って一緒に運んでくれたんです。すごくないですか？うれしかったんで、ほめてあげてください！」と教えてくれました。3年生には、トイレトペーパーを運んでいる6年生が大変そうに見えたのでしょう。上級生に任せっぱなしにせず、手伝うことを申し出ることができる3年生も素敵ですし、それを「ほめてあげてほしい」と言える6年生も素敵だなあと心が温かくなりました。
- ③2歳のお子さんのお母さまから、学校にお手紙をいただきました。内容は「公園で遊んでいた息子と一緒に遊んでくれた5年生にお礼を伝えてほしい」とのことでした。2歳の子がブランコに乗るときは、落ちないように手を添えてくれたり、抱っこしてサポートしてくれたりしたとのこと。お子様に代わり「たくさん遊んでくれてありがとう。小さい子にやさしく接してくれてありがとう。とても楽しかったよ。」とのお言葉をいただきました。自分より小さい子を思い、守ろうとする姿に、こどもたちの成長を感じます。さらに、このお手紙をくださったお母さまは、今は市外にお住まいなのですが藤小のご出身とのこと。脈々と優しさが受け継がれているのだと誇らしくも思いました。

教育相談日 & ふじっこ相談室

今年度も「定期的に相談の機会を」という趣旨から、教育相談日を設定いたしました。希望者対象ですが、お子様の適切な支援のため、担任からお声がけさせていただく場合もございます。よろしくお願いいたします。なお、この機会にかかわらず、ご心配なことがありましたら、その都度ご相談ください。

また、ふじっこ相談室には、今年度も2名のスクールカウンセラーが配置されています。スクールカウンセラーへの相談は、こどもの相談はもちろん、保護者が相談することも可能です。事前予約は学校までご連絡下さい。

【1学期の相談日】

◆I SC (木曜日)

5月7日、21日、28日

6月4日、18日、25日

7月2日

◆Y SC (火曜日)

5月12日、6月9日、7月7日



(電話番号) 285-6220

(相談可能時間) 10時から16時まで

大きな地震に備えて

先日の引き渡し訓練では、ご協力いただきありがとうございました。鶴ヶ島市では震度5弱の地震が発生した際には児童を留め置き、引き渡しとなります。

大きな地震の際の児童の引き渡しに際して、改めて以下の3点をお願いします。

☆必ず迎えに来ることをこどもに伝えておく

大きな地震の際、電車は暫く動きません。信じて待つように話しておいてください。

☆発生から30分間程度は迎えに来ない

児童の安否や校舎等の確認を行います。学校に到着しても学校の指示に従ってください。

☆引取り者の変更は、その都度、連絡を

災害はいつ起こるか分かりません。変更が生じた時点で担任に連絡をお願いします。ご近所の方を含め、複数名お知らせください。

各地で地震が頻発しています。緊急地震速報や小さな揺れを感じた短い時間で、「**落ちてこない、倒れてこない、移動してこない**」を意識して周りの状況を確認し、自分自身の身の安全を確保することが大切です。ぜひ、ご家庭の家具の固定や、通学路における地震発生時の危険箇所、避難場所などについても、ご家族で確認をお願いします。

熱中症に注意

本校では、熱中症対策として、登下校中の日傘や冷感グッズの利用と、水筒の中身についてもご家庭の判断でスポーツ飲料を可としています。こまめな水分補給と熱中症指数計をもとに活動内容を検討し、熱中症予防に努めます。一方、教室では、座席の場所等によりますが、体が冷えてしまう場合もあります。薄い上着や雨の日の替えの靴下等、お子様の健康状態に応じご準備ください。